



岡山県立岡山支援学校 教育支援・地域連携係です。  
平成30年度は、以下のスタッフで務めます。  
どうぞよろしくお願いいたします。

・校外(窓口)/寄宿舍 ・全校

【小延祥夫副校長】【岡 嘉宏主任】



【村上資郎】



・小学部

【Co.小寺潤子】



【豊田真澄】



・中学部

【Co.小山洋司】



・高等部

【澤木信宏】



【Co.大谷雅子】



【谷口美津子】



【MC ハッピー】



[注] Co.: 特別支援教育コーディネーター MC: マスコットキャラクター

教育支援・地域連携係は、各部の教頭・教務や他分掌の担当者と協働し、校内のいろいろな課題の解決に向けてコーディネートします。また、外部の諸機関との連携においても、担当者と協働して支援にあたります。

相談がありましたら係に、校外からは窓口の副校長を通して、お気軽にご相談ください。



平成30年度の取り組みの紹介をいたします。

## ①校内教育支援の充実を図ります。

- ・教育機関、医療機関、福祉機関との連携やその調整

校内外の教育・支援資源を活用するため、必要に応じて各種関係機関や校内の教職員と連絡調整し、指導助言・情報交換等の働き掛けを行います。転出入時の移行支援会議を設定し、スムーズな移行を推進します。

- ・ボランティア活動の調整及びサポート

ボランティア等の外部の人材を積極的に活用し、授業の充実を図ります。

- ・盲・聾学校などの専門指導員の活用・調整及びサポート等

視覚や聴覚に課題があり、「見えにくさ」や「聞こえにくさ」がある児童生徒に対して、盲・聾学校の専門指導員の派遣を依頼し、指導・支援の充実を図ります。



## ②特別支援教育のセンター的機能を充実します。

- 電話や来校による相談、市町村教育委員会の依頼  
県内全域の保・幼・小・中・高等学校等の相談について、必要に応じて学校を訪問し継続的に支援を行います。
- 各地域の障害者自立支援協議会との連携、地域に向けて情報発信  
自立支援協議会を始め各地域との連携を図り、情報交換及び地域支援を行います。また、本校の教育についてHP等で積極的に情報発信します。

## ③保護者の方の相談窓口となります。

- 「障害者差別解消法」に示されている合理的配慮等の相談についての対応  
合理的配慮等の保護者の方の要望やお悩みについて、直接相談をお受けさせていただくとともに、担任とともに懇談等で一緒に考えさせていただきます。また、スクールカウンセラー（SC）との調整を図り、保護者の方もSCが活用できるようにします。

## ○今年度もボランティアさんにお世話になります！

本校では、学校行事や授業の支援等様々な活動でボランティアを募集し、支援していただいています。昨年度は体育大会などの行事だけでなく、平素の授業においても支援していただき、延べ人数100名を超えるのボランティアの方々に本校の教育に協力していただいています。

大学生、社会人、地域の交流校の中学生と様々な職種（校種）の方に関わっていただいています。当然のことですが、守秘義務等のルール・マナー等の厳守については、当初しっかり説明することで、みなさん主旨をよく理解し、協力いただいております。

今年度も5月26日の体育大会、6月23日の寄宿舎祭を始め、様々な行事・活動で、たくさんのボランティアの方々に協力していただき、学習活動がより充実したものになるように考えています。



## ○スクールカウンセラーによる相談について

今年度もスクールカウンセラーとの相談やカウンセリングを受けることができます。まだ、詳細は未定ですが、年間7日、1日4時間の予定で来校することが決まっています。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

保護者の方の窓口は、各部の教頭になっています。相談を希望される方は、各部の教頭にお声かけください。

学校のこと、お子さまのこと、家庭のこと、何でも気軽に相談してみませんか。



相談時間は、  
児童生徒は、20分程度。  
保護者の方は、40分程度です。